

いよいよ受験本番！これからが勝負だ！

ーラストスパートするにあたって心得ておくべきことー

いよいよ高校入試が直前に迫りました。これから当日まで、一日一日を大切に今まで以上に気をひきしめて積極的に取り組むことが必要です。日常生活も明るく、積極的なことを連想し、充実した毎日を送るようにしよう。

これからの受験勉強は、得点力アップに主眼を置いて、**1点を大事にする実践的な受験勉強をすることが「合格への近道」と**なります。わずか1点で合否の明暗が分かれることもあります。とにかくわかった問題確実に得点する。ケアレスミスはしない、などの注意が必要。

□入試1週間前

この時点で特に重要なことは、生活面のコントロール。入試当日をベストコンディションでむかえられるよう、当日の時間帯に生活のリズムを合わせて、「**早寝早起き**」を徹底させよう。

入試に合わせて欲張らず確実に実行できる週間プランをたて、弱点や確認もれのチェックで総仕上げに取り組もう。

①生活のリズムを朝型に

人間の脳は目覚めてから3時間ぐらいしてからが一番活性化するとされています。受験の時間開始は午前9時です。生活のリズムを朝型にし、本番と同じ時間帯に集中できるように今からならしておく。これからは朝6時半には目覚めるように生活スタイルを変える。

②実践力中心の学習を

この時期は、新しいことを詰め込むばかりの勉強でなく、覚えたことを活用する練習をたくさんやった方がいい。つまり多くの問題を解きなさいということです。また、苦手な教科や単元を重点的にすることは無駄ではないのですが、得意教科も十分やっておくべきです。本番で得意教科をしくじってしまうことは大きなショックとなり引きずりやすいので、得意なものもしっかり点をとれるようにしておくことが大事。

③体調の維持に万全を

毎年この時期は風邪やインフルエンザがはやることもあります。風邪かなと思ったら、すぐに薬をのんで、栄養価の高いものを取り、ゆっくり寝ることです。外から帰るとうがい、手洗いを励行し、睡眠を十分とり、ベストコンディションで入試に臨むこと。

□試験前日

前日は必ず持ち物の確認をする。ここまできたらジタバタしない。体を十分休め、いつもと同じように過ごすこと。不安であれば、簡単な計算問題・漢字・英語の単語などウォーミングアップ気分であればいい。夜10時は床につくこと。眠れなくても、目を閉じているだけで睡眠効果はある。

眠れないからといって部屋の中を歩き回るとなどはしないこと。

□試験当日の心構え

1. 早めに起床しよう

家を出る2時間前には起床しよう

2. 朝食をきちんととろう

腹いっぱい食べないでほどよい量をとる。

3. 軽い体操をしよう

ストレッチなどで首や手を動かしながら体をほぐす。

4. トイレは必ず行く

ゆっくり入ってリラックス

5. テレビでニュースを見る

交通状況など特別なことはないか

6. 身じたくは早めにしよう

早め早目の準備が落ち着きを生む。

“人事を尽くし、天命を待つ”
できる限りのことをして、あとは静かに
天命に任せる。



□出かける前の最終チェック

Do the likeliest, and God will do the best.

- 1. 受験票
- 2. 集合時間・場所の確認
- 3. 筆記用具(消しゴムは必ず2個用意する)
- 4. お金(交通費など)の用意
- 5. ハンカチ・ティッシュ
- 6. 生徒手帳
- 7. 弁当・お茶
- 8. 受験校までの交通路の確認
- 9. 身だしなみチェック

(もっともふさわしいことをすれば、
神も最善を尽くしてくれる)



□試験開始前

入試目標は満点をとることではなく、合格点をクリアすること。だから苦勞して難しい問題1題解くよりも、基本問題を取りこぼしなく解くことが得策。不得意科目でも、基本問題を押さえておけば、合格点に達する可能性はある。不得意科目こそ基本問題に集中して、少しでも点数を上げられるように頑張ろう。また、難しい問題は捨てる勇気を持とう。とれるところでしっかり得点すれば大丈夫。あれもこれも解こうとしなくても合格点はかせげる。



□試験がはじまったら

1.受験番号を書く【氏名は書かなくてよい】

2.問題全体を見渡す

「すぐにできそうな問題」「時間がかかりそうな問題」というように大ざっぱに問題をつかみ、解く順番・時間配分を決める。

○数学

計算問題⇒証明⇒確率⇒関数 各設問の問1・問2は比較的容易。問3は難問が多い。

○英語

リスニング⇒問2(絵を見る問題)⇒大問5 文法問題⇒対話文⇒⇒長文

○国語

大問1から順次解く。

○社会・理科

社会・理科は記号で答える問題がほとんど。自分の得意分野から解くようにする。

社会は歴史→公民→地理の順で解く

問題文のキーワードを□で囲ったり、アンダーラインを引いたりして、何を答えるのかをハッキリしておく。

3.「すぐにできそうな問題」から解く

5分過ぎててもわからない問題は後回しにする

4.問題の読み違いをしない(誤っているものを書きなさい→正しいものを書き出すなど)

5.問題は40分で解き終え、あとは見直し時間に当てる。

見直し手順

- ・問題の読み違いはないか確認
- ・漢字・計算ミスはないか
- ・記号解答となっているのに文字を書いているか

7.休み時間には答えあわせをしない

間違いに気づくと余計ショックを受けることになる。

休み時間はリラックスして次の科目に備える。

◎長文問題と解き方のコツ

国語

○問いをしっかりと読む

問に解答のヒントが潜んでいる。問に使われている言葉をたどっていけば、答えにたどり着くことができる。解答用紙はとにかく埋めること。空欄では得点はない。

英語

英問英答の場合、問いの文に使われている動詞をたどっていけば、答えにたどり着ける。



□講師からの受験生へ激励メッセージ

塾長 努力の“かけら”が“かたまり”となった今、君たちならできる！！

今までやってきた事に無駄なものはない。自分を信じ、解答用紙に全力をぶつけよう！

みんなはエクシード生代表だ。講師のみんながついている胸を張って頑張ろう。

香山洋佑

自分のやってきたことを信じて、ウイニングフィニッシュだ！！

森 春貴

今までの努力を信じて最後まで頑張れ！

山毛 陵

3年間積み重ねてきた自分の力を出し切りましょう！ **全員合格**

小林龍登

最後の最後まであきらめないように！

松岡実咲

緊張しているのは自分だけではありません。周りには受験生も同じです。落ち着いて挑んでください。

和田優香

今までの努力を本番で出し切れるよう祈っています。頑張れ！

熱田真穂

今まで積み重ねてきた自分の力を信じて、最後まで諦めずに頑張ってください！

田中 萌

今まで頑張ってきた分を、いつも通り頑張ってください。

梶原春香

今までやってきたことを精いっぱい出しきってください！応援しています！

川西真実

今までの努力は実るはず。最後まで頑張ってください。

永井雅也

受験失敗しても人生は終わりません。気楽にして受けてきてください。

加藤はるか

今まで努力してきた成果が十分に表れますように…！応援しています。

野辺梨加子

自分の力を100%出しきれよう頑張ってください。

武川真苗

心はHOTに頭はCOOLに！熱く、冷静に頑張ってきて下さい！

中村紗菜

緊張するかもしれないけど挑戦的な気持ちで頑張ってきてください。

■期末試験対策強化授業（中1・中2生のみ実施）

中1・中2生の期末試験対策強化授業を行います。各学校の強化授業日程は教室ごと連絡します。早朝特訓では簡単な朝食飲み物は塾の方で用意します。

中3生は内申が確定していますので、今回強化授業は実施しません。中3の期末試験は業者テストですので、通常授業や土曜特訓の授業で十分対応できます。

■2・3月の土曜特訓

高校受験土曜特別講座は、2月は15日・22日・29日のすべての土曜に、3月は7日(土)に実施します。特に7日(土)は、模擬入試を行います。これは、入試を想定して受験日と同じ時間帯に模擬問題を解かせるもので、その日のうちに採点をし、合格可能性を出します。

また、通常授業につきましては、3月の第3週・第4週の授業を前倒しにし、2月の第3週からに振り替えて行います。従ってほとんどの生徒は、2月の第3週から、午後6時～9時10分まで授業を受けることとなります。